

第2回「第2代 信州多聞塾」

The 2nd "2nd Generation Shinshu Tamon Juku" 特別講演会「未踏事業への挑戦」

- ・ 日時 2025年3月3日(月)
13:00-15:30
- ・ 会場 オンライン(Zoom)
- ・ 対象 信州大学 学生・教職員

※オンライン参加のリンクURLは全学周知メールをご確認ください。

13:10～
14:10
特別講演-1
ウミトロン株式会社
代表取締役 藤原 謙 氏
「Explore uncharted waters
-未開の海を探検しよう-」

技術者から転身して起業し、経営者として活動する中での苦労話、元技術者だからできる事業の強みなどをご講演頂きます。

東京工業大学で超小型人工衛星の研究に従事し修士号を取得。JAXA研究開発員として勤務後、UC Berkeley, Haas School of Businessに留学しMBA取得。三井物産にてベンチャー支援に従事し、2016年に起業。第2代信州多聞塾外部相談役。



14:30～
15:30
特別講演-2
株式会社ispace
EVP、エンジニアリング室/M2開発統括
日達 佳嗣 氏
「ispaceの民間月探査への挑戦
(仮)」

技術者としてベンチャー企業に勤め、未踏事業に挑戦する醍醐味や苦労について、HAKUTO-Rプロジェクトのご紹介とともにご講演頂きます。

米国テキサス大学アーリントン校で航空宇宙工学を修了、カナダのトロント大学航空宇宙研究所で修士号を取得。2011年から日本電気株式会社(NEC)で人工衛星の姿勢制御系サブシステムの設計開発に8年間従事。2019年、ispaceに入社。誘導航法姿勢制御系のエンジニアとしてMission1に従事、ランダーのシステムエンジニアリンググループ、プロジェクトマネジメントグループのマネージャーを経て、今に至る。



信州大学の博士学生支援SPRINGプロジェクト「信州多聞塾」では、専門分野の研究の深化とともに、研究成果の社会実装によるイノベーション創出ができる人材の育成を目的として、信州多聞塾を実施しています。

今回は「未踏事業への挑戦」をテーマに、研究者／技術者が学術的・技術的な専門性を社会の中でどのように活用し、未踏事業に挑戦・行動して来たのかを、ベンチャー企業で活躍する講師から講演いただきます。

30年先を見据えた

学術研究トレンドを変革する力と

イノベーションの創出を身につけた人材育成

■お問合せ：信州大学大学院室
shin-jisadai@shinshu-u.ac.jp
〒390-8621 松本市旭3-1-1